


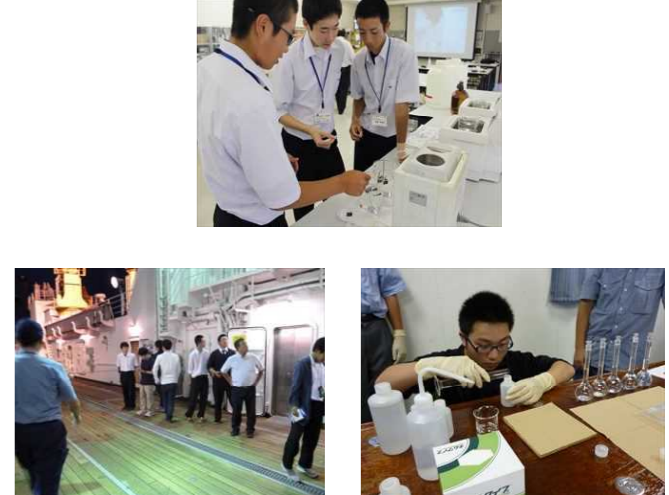
# 『科学への誘い2023』

～Go to NIKO tourism～

グループ	実施項目 (募集対象学年)	実施内容	実施日 (申込期間)	取り組みの様子 (写真でご覧ください。)
<p>I. 体験プログラム 学校独自に実施している、希望者参加型の行事。</p> <p>「科学への誘い」の中心となっている伝統的な行事です。</p> <p>地元の自然や施設を理解することで科学への興味・関心を引き出し、その魅力へと誘う取り組みです。</p> <p>学内でのプレゼンや、学外への科学コンクールへもどんどん応募しましょう。</p> <p>事前学習→移動バス内でのプレゼンテーションは希望者で</p>	<p>&lt;グリーンツーリズム&gt; 八甲田登山&amp;キャンプ (1・2年)</p> <p>世界遺産白神山地トレッキング<sup>15</sup> (1・2年)</p> 	<p>酸ヶ湯温泉野営場での1泊キャンプ、翌日北八甲田山系を登山します。夏山で植生観察を愉しみましょう。</p> <p>青森と秋田の県境にまたがる世界遺産白神山地のトレッキング。水陸両用車によるつがる白神湖の散策(ニシメヤダムレイクツアー)も。バスが豪快に湖に飛び込みます！。</p>	<p>7月29(土)・30(日) (6月、高総体明け)</p> <p>10月21日(土) (10月初旬)</p>	
	<p>&lt;マリーンツーリズム&gt; 東北大学浅虫臨海実習 (2・3年)</p> 	<p>浅虫にある、東北大学海洋生物学教育研究センターでの実習。海洋生物のサンプリングから実験所内での解剖、観察を行います。</p>	<p>7月29(土)30(日) (6月、高総体明け)</p> <p>8月3・4日(木金) 中学</p>	
	<p>&lt;エネルギーツーリズム&gt; 青森県六ヶ所村 エネルギー関連施設見学 (2・3年)</p> 	<p>六ヶ所の、環境科学技術研究所・国際核融合エネルギー研究センター等のエネルギー関連施設を巡ります。また、六ヶ所は石油備蓄基地や原子力関連施設、風力発電の施設など、エネルギー関連施設の集積地帯でもあります。</p>	<p>未定 (昨年同様、他校とコラボしたワークショップの活動に変更の可能性がありません。)</p>	
	<p>&lt;ジオツーリズム&gt; みちのく潮風トレイルウォーキング<sup>11</sup> 蕪島～葦毛崎～種差海岸 (1・2年)</p> 	<p>ジオ(geo)は、「地球・大地・地理や地質」を表す言葉。平成25年、種差海岸を含めた三陸沿岸が「三陸ジオパーク」に認定されました。みちのく潮風トレイルをウォーキング、地質や地理に加え、動植物や人との関わりを学びます。</p>	<p>9月9日(土) (8月下旬開始)</p>	

# 『深淵なる科学へ』

～Into the depths of science～

<p>II. 探究プログラム 参加を奨励したい良質な科学研究プログラム。</p> <p>“科学への誘い”で生じたサイエンスへの興味関心を発展型“深淵なる科学”で深める。どんどんチャレンジしましょう。</p> <p>詳しくは理科教員にお尋ね下さい。(右以外にも沢山のコンテスト、コンクールがあります。)</p>	<p>八戸工業大学との連携プログラム</p>	<p>①みそ玉発酵菌研究 ②マイクロプラスチック ③プログラミング</p>	<p>随 時</p>	
	<p>科学愛好会(時期限定で活動しますので、部活動との掛け持ち可能です。)</p> <p>森の聞き書き甲子園</p>	<p>蕪島ウミネコ観測班、種差海岸渚の植物観察班、階上岳ジオ研究班・・・君はどの班での探究を希望する？</p> <p>森や海・川の名手、名人を訪ね、智恵や技術、そして人生そのものを聞き書きし記録する活動です。</p>	<p>随時入会可能(研究内容も随時要相談)</p> <p>GW連休明け申込開始活動は8月開始、翌年3月発表会まで。</p> <p>活動は年を通して。(会員登録随時)</p>	
	<p>マリエント 「ちきゅう」たんけんクラブ 第22回 環境甲子園</p>	<p>八戸市水産科学館マリエントを地盤とした海洋系研究活動です。</p> <p>東北6県の高校生対象のコンクール。エネルギー問題や循環型社会の形成、環境保全など、多様なテーマ・分野から選びます。</p>	<p>7/31;エントリー受付 8/31;応募受付</p>	
	<p>高校生エネルギーレポートコンテスト</p>	<p>青森県商工会議所主催。昨年度は60通を超えるレポートを提出。入賞者に加え、学校単位でも表彰されました。</p>	<p>夏休みの探究課題に最適。</p>	